



THE JAPANESE SCHOOL in LONDON

ロンドン日本人学校だより 7

◆学校教育目標

自ら学び、心豊かにたくましく
国際社会を生きぬく児童生徒の育成

◆合い言葉： 自立・貢献・気品

令和7年（2025年）

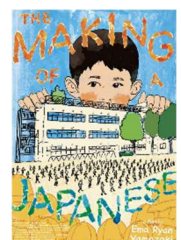
月1日発行 文責：校長 信田 清志

2025年のアカデミー賞候補に、日本の学校教育を描いたドキュメンタリーが選ばれました。学校生活において子供たちが自分で「掃除をする姿」や「学級会」の様子に、海外の関心が集まっています。

- ❖ 現在、日本国内で話題となっている一本のドキュメンタリー映画があります。タイトルは「小学校～それは小さな社会～」。映画監督・山崎エマさんが、東京都内の公立小学校に密着し、子供たちの日常を1年間にわたり丁寧に撮影した作品です。
- ❖ 私自身、ロンドンにいたため、まだこの映画を観る機会には恵まれていません。しかし、山崎監督がこれまでさまざまな国と文化にまたがって人の営みを見つめてきた経歴や、映画の紹介記事から伝わってくる主題に、人と関わりながら育つ「社会情動的スキル（Social and Emotional Skills）」の育成とその可視化に共感を覚えます。
- ❖ ロンドン日本人学校では、日本の学習指導要領に準拠した児童生徒の「学力」を保障するだけでなく、社会情動的スキルを通しての「人間性の涵養」も教育の柱としています。
- ❖ その中でも運動会や文化祭などの「特別活動」は、子供たちが話し合い、協力し、責任を持って行動する力を育む場として大切にしています。
- ❖ それらを通して育まれたスキルは、本校の児童生徒が社会に出て生きていく 2030～2040 年代に必要であると考えからです。
- ❖ 近未来の社会は、多様な価値観が共存する世界です。そのなかで大切になるのは、誰かと意見を交わしながら、お互いに納得できる「納得解」をつくり出す力です。
- ❖ ロンドンという国際都市に身を置く子供たちは、日常の中で様々な文化や考え方と出会い、それらと向き合いながら、自分の価値観を築きつつあります。そして間もなく、その「小さな社会」での大きな学びを力いっぱい表現する場がやってきます。
- ❖ それは7月5日（土）に開催される運動会です。
- ❖ 運動会で児童生徒は、紅白に分かれて応援し合い、全力で競技に取り組みます。仲間と協力し、最後まであきらめずに挑戦する姿は、学年や種目を超えて一人一人の成長が感じられる場面です。
- ❖ 運動会は、ただ競い合うだけではなく、「努力」「協力」「本気でやり抜くこと」の価値を実感できる体験の学びです。それはまさに、映画の中で描かれている「小さな社会」と同じ世界が、ここロンドンの地でも広がる瞬間だと考えています。
- ❖ 当日は、どうか児童生徒一人一人の真剣な表情、仲間への応援、精一杯の走りや演技を見守っていただき、終了後には、結果を問わず、「がんばったね」「応援していたよ」といった温かい声かけをお願いします。
- ❖ その一言が、子供たちの心に残り、また次の挑戦への大きな力となるはずですよ。
- ❖ 多様性の中で育ち、やがて世界へと羽ばたいていく児童生徒とその日々の学びを支える「小さな社会」としての学校が、よりよい環境であり続けられるよう、今後も皆さまと共に歩んでまいります。
- ❖ 繰り返しになりますが「社会情動的スキル」とは、自分や他者の感情を理解し、人間関係を築く力や、粘り強く目標に取り組む力など、数値では測りにくいけれども、人生を豊かにするうえで欠かせない力です。
- ❖ 友だちと協力する、違いを認め合う、悔しさを乗り越えるなど行事の中で子供たちはこうした力を、実際の体験を通して学んでいきます。
- ❖ 保護者の皆さまには、ぜひご家庭で子供たちの経験に耳を傾け、「楽しかったね」「頑張ったね」「次はこうしてみようか」といった言葉で、日々の小さな成長を認め、励ましていただけたらと思います。



UK IN JAPAN



= ロンドン日本人学校ニュース（7月号） =

小学部中学部で宿泊行事がありました！

ロンドン日本人学校では6月に小中学部のそれぞれで宿泊行事を実施しました。多くの子供たちが、それぞれの地域で学びを深め、貴重な経験を得ることができました。

■小学部5年生 PGL 自然体験

6月20日から22日、小学部5年生がPGL Liddingtonで自然体験活動を行いました。Zip WireやRaft Buildingに挑戦し、仲間と協力して体を動かす楽しさを味わいました。森林散策では初夏の自然を五感で感じ、季節の移ろいを体感。遊びや語らいを通じて友情を深め、自然と共に過ごした三日間は、子供たちにとって忘れられない思い出となりました。



■小学部6年生 修学旅行

小学部6年生は、北イングランドとウェールズ方面へ修学旅行に出かけました。6月13日に校内で事前学習を実施し、グループに分かれて役割を確認。現地でも、仲間と協力しながら積極的に活動しました。参加した児童は、美しい自然に触れるとともに、陶器への絵付けなどの地域文化体験にも意欲的に取り組みました。笑顔と発見にあふれた思い出深い旅行となりました。



■中学部2年生 修学旅行

中学部2年生は、6月3日から6日まで、エディンバラとグラスゴーへ行きました。歴史豊かな都市を巡り、文化・地理・自然に直接触れ、「自立」をテーマに、自ら計画・実行する力を育みました。特に最終日に訪れたカールトンヒルでは、雨に降られたものの、素晴らしい景色と達成感を味わい、仲間との絆も深まりました。



= 保護者の皆さまへ =

修学旅行に限らず、他の学年でもそれぞれ校外学習や体験活動が行われました。自然の中での観察活動や博物館見学、地域施設の訪問などを通じて、子供たちは五感を使った学びを体験し、仲間と協力しながら行動する力を伸ばしています。こうした活動の様子は、ロンドン日本人学校の公式ブログでも随時紹介しています。ぜひご覧いただき、ご家庭でも話題にいただければと思います。

▶ ロンドン日本人学校公式ブログ <https://londonjapaneseschool.blog.fc2.com/>

